

## 令和3年度前期研究支援員募集要項

本学では、女性教員（特にライフイベント期にある教員）が安心して赴任し勤務し続けられる環境を整備する一環として、男女共同参画推進支援制度を創設しました。

「研究支援員制度」は男女共同参画推進支援制度の一つであり、妊娠や育児等のライフイベント期にある男性及び女性の教員を対象として、研究の計画的遂行のため、研究支援員による一時的な業務支援を実施し、教員のワークライフバランスの向上に寄与するものです。

「研究支援員制度」の利用を希望される方は、下記要項に従って手続きを行ってください。

なお、本募集は令和3年4月1日～令和3年9月30日までに雇用を開始する者を募集するものです。令和3年10月1日以降に雇用を開始する者の募集は別途行います。

### 記

#### 1 申請資格

- (1) 妊娠中の者又は配偶者が妊娠中の教員
  - (2) 小学校6年生までの子を養育している教員
- ※妊娠中又は未就学児を養育している教員を優先します。

#### 2 研究支援員の業務内容

教員の研究活動推進や研究時間確保に必要な実験補助、研究データの解析、統計処理、文献調査、発表資料作成等の補助業務に限ります。

#### 3 研究支援員対象者

学部学生・大学院生・一般

#### 4 研究支援員の雇用条件

雇用期間：採用日から6ヶ月以内

勤務時間：1日7時間45分以内、週20時間未満かつ期間内合計360時間以内

※1日で6時間を超える勤務の場合、休憩時間が必要です。

身 分：事務補佐員又は技術補佐員

給 与：国立大学法人帯広畜産大学非常勤職員就業規則（平成16年規則第4号）による

#### 5 申請期間

令和3年2月12日（金）まで

#### 6 申請方法

以下の書類を総務課労務係宛に提出して下さい。

##### 【提出書類】

研究支援員制度利用申請書（様式第1号）

子の年齢がわかる証明書（※初回申請時のみ提出）（妊娠中の方は母子手帳のコピー、子を養育中の方は保険証のコピー等。）

## 7 その他

採択された場合、制度利用終了時に利用実績報告書（様式第2号）を提出していただきます。

## 8 問い合わせ先

総務課労務係 生田・加藤

T E L : 0 1 5 5 - 4 9 - 5 2 2 1

M a i l : zinzi@obihiro.ac.jp

以上